



1学期が終わりました

1学期を無事終えることができたのも、保護者の皆様のご協力のお陰です。ありがとうございました。今年度は「特別支援教育の推進・充実」を掲げて、スタートをしました。子どもたちの個性や特徴に応じた指導に努めてきましたが、まだ十分ではありません。今後、校内で検討しながら、よりよい教育活動ができるようにさらなる努力をしていきたいと思いをします。

1学期は、150周年を意識した運動会を実施し、子どもたちが活躍しました。普段の学習の中でも成長を感じることができました。特に1年生は、初めてのことが多かったですが、できることが少しずつ増えてきています。子どもたちの学校での様子について



では、個別懇談や通信簿でお伝えしていますので、それを参考にして、2学期の励みとなるようにお子様と話し合ってくださいと思います。

安全で楽しい夏休みになるように、各学年の「夏休みのくらし」を基にして、子どもたちには指導をしています。特に、交通事故、水の事故、先日お伝えしたSNSのトラブルについては、十分気を付けるように伝えています。改めて、ご家庭で、夏休みの過ごし方についても、お話ししていただきたいと思います。ご協力、よろしくお願いいたします。

安全で楽しい夏休みになるように、各学年の「夏休みのくらし」を基にして、子どもたちには指導をしています。特に、交通事故、水の事故、先日お伝えしたSNSのトラブルについては、十分気を付けるように伝えています。改めて、ご家庭で、夏休みの過ごし方についても、お話ししていただきたいと思います。ご協力、よろしくお願いいたします。

水泳壮行会

7月17日（水）の朝の時間に、TV放送で水泳壮行会を行いました。松山市小学校総合体育大会水泳の部に出場する選手たちが、大会に向けての抱負を全校に堂々と伝えました。今月22日（月）の午後、アクアパレットで大会が行われます。暑い中ではありますが、自己ベストをめざして頑張ってください。

選手の子どもたちに伝えましたが、まず「選手として出場してみよう」と思うことが大切です。このようなチャレンジ精神は、普段の生活の場面でも必要になります。そして、せっかく出場するので、自分の力を精一杯出してほしいと思います。

壮行会では、応援団の子どもたちが一生懸命選手たちにエールを贈りました。それを励みに、選手たちが頑張ることを期待しています。

壮行会の後、1年生の男子が「僕も4年生になったら、参加してみたいです。」と私に伝えました。壮行会が、低学年の子どもたちにより影響を与えていることを実感しました。3年後にも期待しましょう。



【1学期の終業式で子どもたちに伝えたこと】

1学期、みなさんはどんな学校生活を送りましたか。1学期間を振り返ってみましょう。

やまぶきは、楽しいイベントを考え、みんなで取り組みました。

1年生は、学校や公園探検をして身近な場所を知ることができました。

2年生は、町探検をして、地域のことを学びました。

3年生は、ダンの話を聞いて、優しさについて学習をしました。

4年生は、点字作成やガイドヘルプなど貴重な体験をしました。

5年生は、もみまきから田植えまで、米作りに取り組みました。

6年生は、150周年の運動会を大いに盛り上げました。

今年の4月の入学式や始業式で、挨拶や温かい言葉、思いやりの大切さをお話ししました。これら1学期の活動の中で、友達と協力しながら優しい潮見っ子が育っています。これからも思いやりや優しさあふれる潮見っ子でいてほしいと思います。

さて、校長先生から質問です。

質問1。①何事もあれこれと慎重に考えている人と②人に良く思われようと格好をつけて行動している人とでは、どちらがよいと思いますか。もしかしたら①を選んだ人が多いのではないかと思います。

では、質問2。①何事も慎重に考えて結局1か月間何もしなかった人と②人に良く思われようとして1か月間、近所のごみを拾い続けた人とではどちらがよいと思いますか。こうなると②を選ぶ人が多いのではないかと思います。

どちらが正しいということではありません。

ただ、考えることも大事ですが、理由はどうであっても、結果的によりよい行動をとることにも価値があるのではないでしょうか。

夏休みは、44日あります。何をするのか計画だけ立てても、始まりません。みなさんが、実際によりよい行動をしてみ、それを続けるということを校長先生は、お勧めします。とにかく行動すること（よいこと限定ですよ。）。「行動する夏」にしてみましよう。

では、熱中症や交通事故、水の事故に十分気を付けて、安全で楽しい夏休みを過ごしましょう。そして、2学期に、元気に会いましょう。これでお話を終わります。

